



サステナブルローン組成300件に到達！



京都銀行（頭取 安井 幹也）は、地域の中堅・中小事業者にご利用いただきやすい当行独自のサステナビリティ・リンク・ローンを開発・展開するなど、お客さまのサステナビリティ経営実現に向けた取り組みをサポートしております。

今般、当行が組成したサステナブルローンの件数が300件を超えたのでお知らせいたします。

当行では、今後も、取引先のSDGs・ESG経営をサポートし、お客さまのさらなる発展と持続性のある地域社会の実現を目指してまいります。

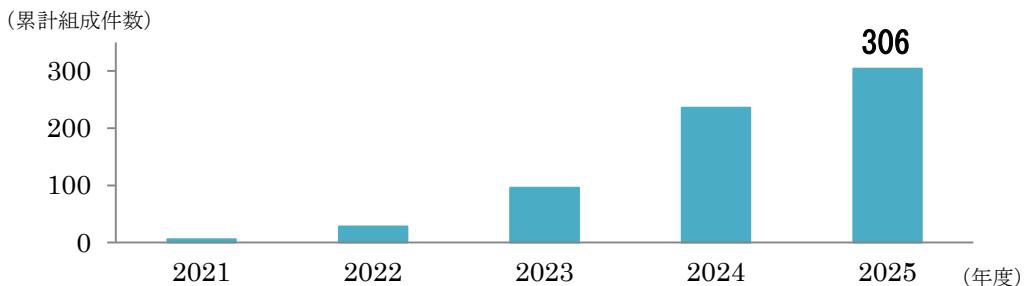
※京都フィナンシャルグループではサステナブルファイナンスを「環境・社会・経済的課題の解決に『ポジティブな影響の増大・創出』や『ネガティブな影響の低減・回避』に資するファイナンス」と定義しています。

記

当行にて組成したサステナブルローンの件数 … 306件（2025年12月25日現在）

<背景>

環境や社会課題への対応といったサステナビリティ関連の取り組みは、大手企業だけでなく中小企業においても、経営課題として重要になっています。これを踏まえ、地域の中堅・中小事業者にご利用いただきやすい当行独自の商品として、2022年度にサステナビリティ・リンク・ローン（京都版）を、2024年度からは京銀サステナビリティ・リンク・ローン～Seven Targets（セブンターゲット）への取り扱いを開始する等、地域企業のサポート実績を積み重ねてまいりました。



当行が取り扱うサステナブルローンについて

サステナビリティ・リンク・ローン、ポジティブ・インパクト・ファイナンス、グリーンローン、ソーシャルローン、トランジションローンなど

以上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにSDGsの目標のアイコンを明示しております。

京都フィナンシャルグループ[®]